



先日、「うらほろ名人の輪」が実施されました！「うらほろ名人の輪」とは、町内の60歳以上の方々に講師となっただき、様々な知恵や技術を学ぼう！という企画です。

第1回目は「SUGA'Sキッチン～俺のメシ。～」と題し、カフェ・デグーの店主である菅谷明さんに講師になっただき、男性限定のお料理教室を行いました。当日は、10代～70代の計11名の方にご参加いただき、男性でも簡単に作る事が出来るお料理をデモンストレーション形式で菅谷さんから教えていただきました。デザートには、ハマナスのシロップを練り込んだハマナスのヨーグルトアイスや、ハマナスの花びらで作ったハマナスティー等もお出しし、まちなか農園やハマナスについて知っていただく良い機会となりました。どのお料理も本当に簡単に作る事が出来、参加者の皆さんから、後日、家で早速作ってみたという嬉しいお言葉を沢山いただきました。

集まった男性たちに簡単な料理の指導をする菅谷さん



介護医療のお世話にならず、心身共に健康な日々を送ることが大切だとお考えで、奥様に頼らず自分で簡単に作る事が出来るお料理教室を男性高齢者（特に、1人暮らしの方）対象に行きたいと、以前から仰っていた菅谷さん。次回は、「SUGA'Sキッチン～俺の肴。～」と題し、お酒を飲みながらやりましょう！と、参加者の皆さんと盛り上がった夜となりました。

第2回目は「SIGEちゃんとTOSHIちゃんの日曜大工～Do It Yourself!～」と題し、町内の小学3年生から中学2年生までの計18名の子ども達と一緒に、町の様々なイベントや、まちなか農園で使用するイスとテーブルを製作しました（材料は浦幌産のカラマツを使用）。この回では、町のコスミックホールに展示してある姫路城の模型を製作した松井繁實さんと、道東ラーチの澤口敏晴さんに講師になっただき、また、十勝総合振興局森林室から3名の方にお手伝いに来ていただきました。

テーブル8台、2人掛けのイス16台を製作し、計30名程度が座れるようになっています。1チーム4～5名で、4チームに分かれて作業を行ったのですが、作業を進めるうちにどんどん上達していく子ども達。なんと、予定時刻より1時間も早く作業が終了しました！皆すごいです。完成したイスとテーブルの裏面には、当日の日付と自分の名前を書いてもらいました。昼食は、完成したイスとテーブルを早速使用して、外で皆で浦弁を食べ、その際に、松井さんからは模型作りについて、澤口さんからは今回のイスとテーブルの材料であるカラマツについてお話をさせていただきました。子ども達から「今日作ったイスとテーブルが町のイベントで沢山使われたら嬉しい」、「釘を打つのが楽しかった」等の声を聞くことが出来、とても嬉しい1日となりました。



子どもたちに木工の指導をする松井さん（左）と澤口さん（右）

浦幌町には、素晴らしい知恵や技術をお持ちの方がまだまだ沢山いらっしゃいます。このイベントをきっかけに、どんどん人の輪が広がっていけば嬉しいです。皆さんの周りにも名人がいらっしゃいましたら、ぜひご紹介下さい！

名人の皆さん、森林室の皆さん、保護者の皆さん、参加者の皆さん、本当にありがとうございました！！
(地域おこし協力隊・泉のどか)

●地域おこし協力隊の活動を紹介する隊員紹介 Facebook ページ

☆北海道浦幌町地域おこし協力隊 ⇒ <https://www.facebook.com/urahoro.chiikiokoshi>